

政策シート 政策名 02 省エネルギーの推進

予算費目名 01 エネルギー政策費

1 基本情報

(1) 総合計画体系

分野 04 環境・エネルギー

理想の姿 (30年後)	◆豊かな自然に恵まれ、環境への負荷を抑えたエネルギーに対する不安のない暮らしや企業活動が送られている。
政策の柱 (10年後)	◆ごみの減量や資源化、自然環境の保全に取り組み、環境負荷の少ないライフスタイルが定着している。 ◆再生可能エネルギー等が広く導入されるとともに、建物などのエネルギーの最適利用が進み、エネルギー自給率が高まっている。

基本政策 02 再生可能エネルギー等の導入と省エネルギーの推進によるエネルギー自給率の向上

(2) 政策の概要(当年度(令和3年度)実施内容)

「エネルギー・スマートシティ」の実現に向け、4本柱の一つである省エネを推進するため、住宅やビル、工場等へ再エネ設備等の導入や省エネ化を促進するとともに、支援を目的とした補助制度の運営や、導入事業者に対しての取組みへの顕彰を目的とした認定制度の運営、民間事業者等と連携した創・省・蓄エネに関する相談、支援体制を強化する。

(3) 関連するSDGsのゴール

⑦エネルギー	⑨イノベーション	⑪都市							
--------	----------	-----	--	--	--	--	--	--	--

2 政策コストの状況(千円)

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
予算	111,243	466,892	181,371			
決算	100,789	162,596				
人件費(報酬等)(A)						
人件費(人工分)(B)	22,120	21,140	21,840			
年間経費(予算又は決算+A+B)	122,909	183,736	203,211			

3 政策指標の状況

政策指標	単位	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
エネルギー(電力)自給率	%	目標	15.4	16	16.3	16.5	16.8	17.5
		実績	16	17.7				
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

4 前年度(令和2年度)政策評価

(1) 前年度(令和2年度)実施内容

・戸建て住宅への創エネ・省エネ・蓄エネ型住宅推進事業(スマートハウス補助金)の実施
・省エネや再エネの自家消費、地産再エネ電源の活用に取り組んでいる事業者に対して「浜松市再エネ・省エネ事業者認定制度」の運営
・住宅やビル、工場等への再エネ・省エネ・蓄エネ設備の導入促進を目的とした「浜松市創エネ・省エネ・蓄エネ相談支援業務」を委託先である(株)浜松新電力と実施。
・創・省・蓄エネの導入を目指す事業者やマンション管理者への設備導入への補助制度の運営

(2) 政策評価(政策の進捗及び課題)

<進捗> 計画通り
住宅やビル、工場等での創エネ・蓄エネ設備やエネルギーマネジメントシステムの導入や省エネ対策の進展により、市内の電力消費量が減少し、エネルギー(電力)自給率の向上につながった。
浜松市マイクログリッド事業の8グリッド全てにおいて設備導入が完了し、設備稼働した。これにより公共施設のエネルギーコストの軽減、BCP強化が図られた。
浜松市スマートシティ推進協議会では、天竜区佐久間において地域NPOと民間企業による協議体(夢プロジェクトさくま)が設立され、木質バイオマスを中心とするスマートプロジェクトの具体的な検討が進められている。

◇政策実現のために実施する事業一覧

No.	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	会計年度 (人事課)	
1	スマートシティ推進事業	○	○	○		203,211	181,371	2.0			2.8	
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						203,211	181,371	2.0			2.8	

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

事業シート (事業名) 01 スマートシティ推進事業

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

住宅、事業所、工場、住宅等、個々の建物のスマート化を図ることにより、事業活動や市民生活におけるエネルギーセキュリティの向上を促進する。さらには、スマート化された建物をネットワーク化したスマートコミュニティを構築し、エネルギーに対する不安のない強靱で低炭素な社会であるスマートシティを構築する。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
H24	-	一般会計	自治事務(その他)	

(3) 事業の位置付け

主要事業	○	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。			
総合戦略	○	(施策)	I-1(5)イ	I-1(5)ア	
重点戦略	○	(戦略項目)	145	146	165

(4) 関連するSDGsのゴール

⑪都市				⑦エネルギー	⑨イノベーション
事業とゴールの関連性	市内でつくられた分散型エネルギーを賢く使いこなすスマート化への展開を促進するため、住宅や事業所、工場などの個々の建物のスマート化に加え、面的エリアにおけるスマート化を促進する。				

2 事業コストの状況(千円)

		R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
事業費(千円)	予算	111,243	466,892	181,371			
	決算	100,789	162,596				
	国・県支出						
	市債						
	その他		44,429	83,830			
	一般財源	100,789	118,167	97,541			
	一般会計繰入金						
	人件費(報酬等)(A)						
	人件費(人工分)(B)	22,120	21,140	21,840			
人工	正規	2.2	1.9	2.0			
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	2.4	2.8	2.8			
年間経費(予算又は決算+A+B)		122,909	183,736	203,211			

3 事業の指標の状況 (R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
浜松市スマートシティ協議会参画企業数(社)			目標	150	150	150	150	150	150
			実績	161	173				
エネルギー(電力)自給率(%)	I-1(5) イ	165	目標	15.4	16	16.3	16.5	16.8	17.5
			実績	16	17.7				
スマートプロジェクトの創出件数(件)	I-1(5) ア		目標	10	10	10	12	12	12
			実績	8	9				
再エネ・省エネ事業者認定制度認定事業所数			目標	28	28	28	29	29	30
			実績	34	37				
スマートシティプロジェクトの実装件数の累計(件)		145	目標	1	1	1	2	2	3
			実績	1	1				
浜松市マイクログリッド事業の進捗状況		146	目標	実証	実装	実装	実装	実装	実装
			実績	実証→実装	実装				

4 前年度(R2年度)事業実施内容 (Do)

【R1-R4重点戦略項目No.145、146、165】

○事業所のエネルギー自立(創エネ・省エネ・蓄エネ)の推進

- ・創エネ・省エネ・蓄エネに関する総合支援・相談窓口を開設、事業者の取組みの促進
- ・エネルギー自立(創エネ・蓄エネ)設備に対する助成
- ・公共施設(協働センター)への創エネ・蓄エネ説部等導入事業

○マイクログリッド、スマートコミュニティの形成

- ・浜松市マイクログリッド事業の推進(公共施設のマイクログリッド化)
- ・浜松市スマートシティ推進協議会によるスマートプロジェクトの推進(水素研究会の立ち上げ等)
- ・天竜区佐久間における木質バイオマスを中心とする地域活性化事業の検討(夢プロジェクトさくま)
- ・浜北区役所跡地等のスマート化事業

○住宅(戸建、集合)のスマート化支援

- ・創エネ・省エネ・蓄エネ型住宅に対する助成(太陽光発電、燃料電池、蓄電池、HEMS、V2H対応型充電設備)
- ・スマートマンション(集合住宅)に対する助成(太陽光発電、燃料電池、蓄電池、MEMS)



5 前年度(R2年度)事業評価 (Check)

(1) 事業の成果と課題

指標の達成度

「浜松市スマートシティ推進協議会」は、会員企業が173社に拡大した。会員企業が主体となり、中区など4エリア及びデータ型活用など3テーマで、官民連携によるスマートプロジェクトの検討を進めた。

公共施設8グリッドに太陽光発電や蓄電池等を配置し電力融通を行うことにより、省エネ、再エネの有効活用やBCP対策に資する「浜松市マイクログリッド事業」を民間事業者とともに実施し、全てのグリッドの稼働が開始した。

住宅のスマート化を推進するため、創エネ・省エネ・蓄エネ型住宅に対し太陽光発電317件、燃料電池98件、蓄電池704件、V2H対応型充電設備12件の助成を行った。

事業者の省エネを推進するため、(株)浜松新電力内に省エネ総合支援窓口を開設し、省エネセミナーを開催したほか、事業者の省エネ相談や省エネ診断に対応した。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化(新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

- ・再生可能エネルギー導入促進条例(施設整備に伴う地域住民の理解を得ながら、再生エネルギーの導入促進を図る)
- ・太陽光発電ガイドライン(太陽光発電開発に伴う開発業者側の遵守事項の明確化)
- ・政府による「2050年カーボンニュートラル」実現の表明により、事業者へもその対策に対して行動が求められることから、今後、市内事業者においても活動が活発化することが想定される。



6 事業の見直し(Action)

(1) 前年度(R2年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目 小項目 / 事業費 人工

浜松市スマートシティ推進協議会において、スマート化の実証、実装に向けての具体的な取組みを強化するため、研究会を改編し協議体(天竜区佐久間にて地域NPOや民間企業が主体となって、木質バイオマスを中心とする地域活性化事業を行う目的)を組織し、検討を継続した。浜北区役所跡地のスマート化事業は、選定審査(3社から提案)、基本協定締結を経て、R2.12に土地売買契約の締結をした。また、「浜松市マイクログリッド事業」8グリッド全ての設備が整備され稼働した。

(2) 当年度(R3年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 小項目 / 事業費 人工

浜松市スマートシティ推進協議会から派生したスマートプロジェクト(浜北区、天竜区佐久間、北区都田、データ活用など)の実証、実装に向け、民間企業が主体となって、具体的な検討、調整を進める。

個々の建物のスマート化を推進するため、スマートハウスやスマートマンションに対する助成、エネルギー自立(創エネ・省エネ・蓄エネ)を目指す事業者の育成・拡大を図る。その他、公共施設(協働センター)へ創エネ・蓄エネ設備を導入することにより、市施設のエネルギーコスト軽減、BCP強化を進める。



7 当年度(R3年度)事業実施内容 (Plan)

【R1-R4重点戦略項目No.145、146、165】

○事業所のエネルギー自立(創エネ・省エネ・蓄エネ)の推進

- ・創エネ・省エネ・蓄エネに関する総合支援・相談の実施、事業者の取組みの促進
- ・エネルギー自立設備に対する助成
- ・再エネ・省エネ事業者認定制度の実施
- ・公共施設の創エネ・蓄エネ設備導入

○マイクログリッド、スマートコミュニティの形成

- ・浜松市マイクログリッド事業の推進(公共施設のマイクログリッド化)
- ・浜松市スマートシティ推進協議会による官民連携によるスマートプロジェクトの創出(中区、データ活用等)
- ・浜北市役所跡地等スマート化事業の工事着手に向けた調整支援

○住宅(戸建、集合)のスマート化支援

- ・スマートハウス(創エネ・省エネ・蓄エネ型住宅)に対する助成
- ・スマートマンション(創エネ・蓄エネ設備を備えた集合住宅)に対する助成

補助シート(重点戦略事業工程表)

(事業名) 01 スマートシティ推進事業

◇[R1~R4]事業工程表(No.:重点戦略項目No)

No.	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)
144	<ul style="list-style-type: none"> ○スマートシティ推進協議会によるスマートプロジェクトの推進(民間活力導入) ○スマートタウンへの誘導(ガイドラインの運用、事業検討案件の創出) ○省エネ総合支援窓口の運営 	<ul style="list-style-type: none"> ○スマ協によるスマートプロジェクトの推進(民間活力導入、実装に向けた民間主導計画の創出) ○スマートタウンへの誘導(ガイドラインの運用、事業化案件の創出) ○エネルギー自立事業者育成・拡大事業 	<ul style="list-style-type: none"> ○スマ協によるスマートプロジェクトの推進(民間活力導入、実装に向けた民間主導計画の創出) ○スマートタウンへの誘導(ガイドラインの運用、事業化案件の創出) ○エネルギー自立事業者育成・拡大事業 	<ul style="list-style-type: none"> ○スマ協によるスマートプロジェクトの推進(民間活力導入、実装に向けた民間主導計画の創出) ○スマートタウンへの誘導(ガイドラインの運用、事業化案件の創出) ○エネルギー自立事業者育成・拡大事業
145	<ul style="list-style-type: none"> ○浜松市マイクログリッド事業の推進 ○スマートシティ推進協議会VPP研究会の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○浜松市マイクログリッド事業の推進、拡大検討 ○スマートシティ推進協議会VPP研究会の自立化 	<ul style="list-style-type: none"> ○浜松市マイクログリッド事業の推進、拡大検討 ○民間主導のVPP事業の促進 	<ul style="list-style-type: none"> ○浜松市マイクログリッド事業の推進、拡大 ○民間主導のVPP事業の促進
165	<ul style="list-style-type: none"> ○浜松市マイクログリッド事業の推進 ○個別建物の省エネ化の推進 ○スマートコミュニティの検討 	<ul style="list-style-type: none"> ○浜松市マイクログリッド事業の推進 ○個別建物のエネルギーセキュリティの向上 ○公共施設(協働センター)への創エネ・蓄エネ設備導入 ○スマートコミュニティの計画の推進(市内への導入促進) 	<ul style="list-style-type: none"> ○浜松市マイクログリッド事業の推進 ○個別建物のエネルギーセキュリティの向上 ○スマートコミュニティの計画の推進(市内への導入促進) 	<ul style="list-style-type: none"> ○浜松市マイクログリッド事業の推進 ○個別建物のエネルギーセキュリティの向上 ○スマートコミュニティの計画の推進(市内への導入促進、具体化案件の創出)